

人や地域の絆が創る 活気あふれる浜田圏

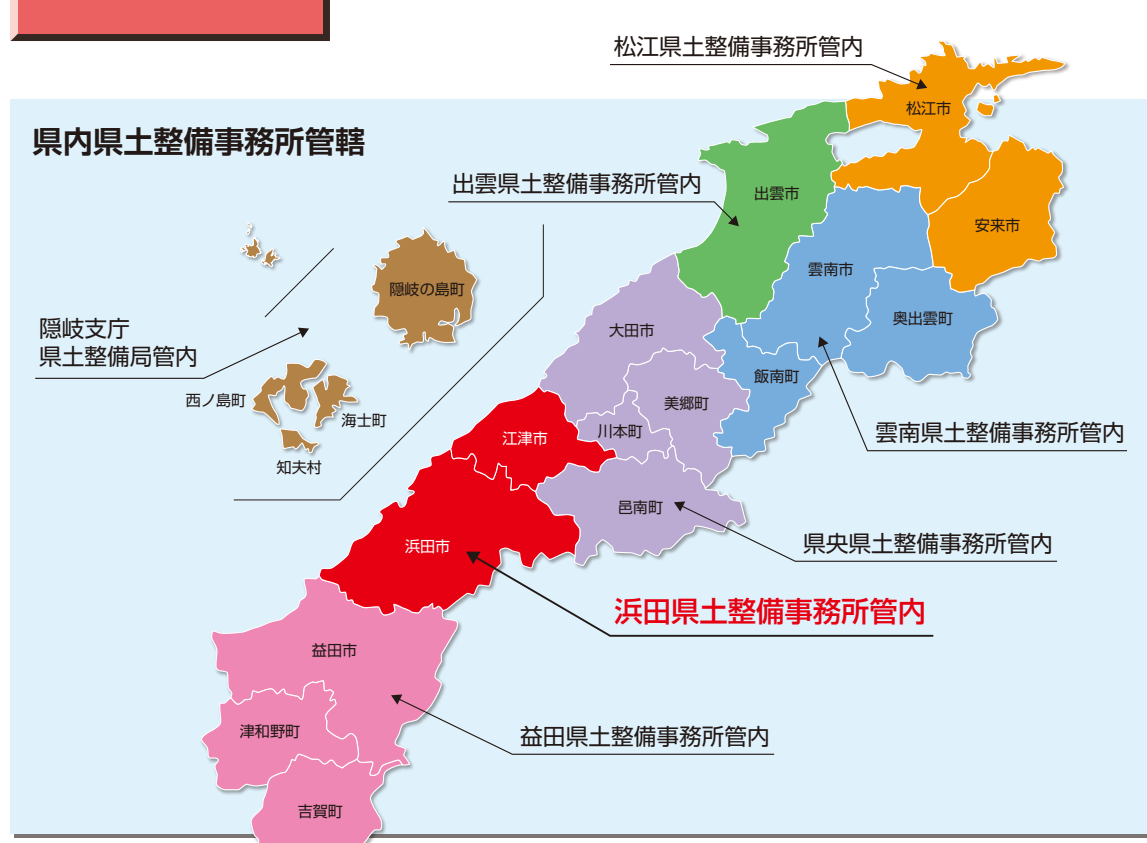


島根県浜田県土整備事務所
〒697-0041 島根県浜田市片庭町254 TEL(0855)29-5654(代) FAX(0855)29-5691
ホームページ http://www.pref.shimane.lg.jp/hamada_kendo 道と川の相談ダイヤル(0855)29-5777

表紙写真
(主)浜田八重可部線 後野工区
ラウンドアバウト

圏域の概要

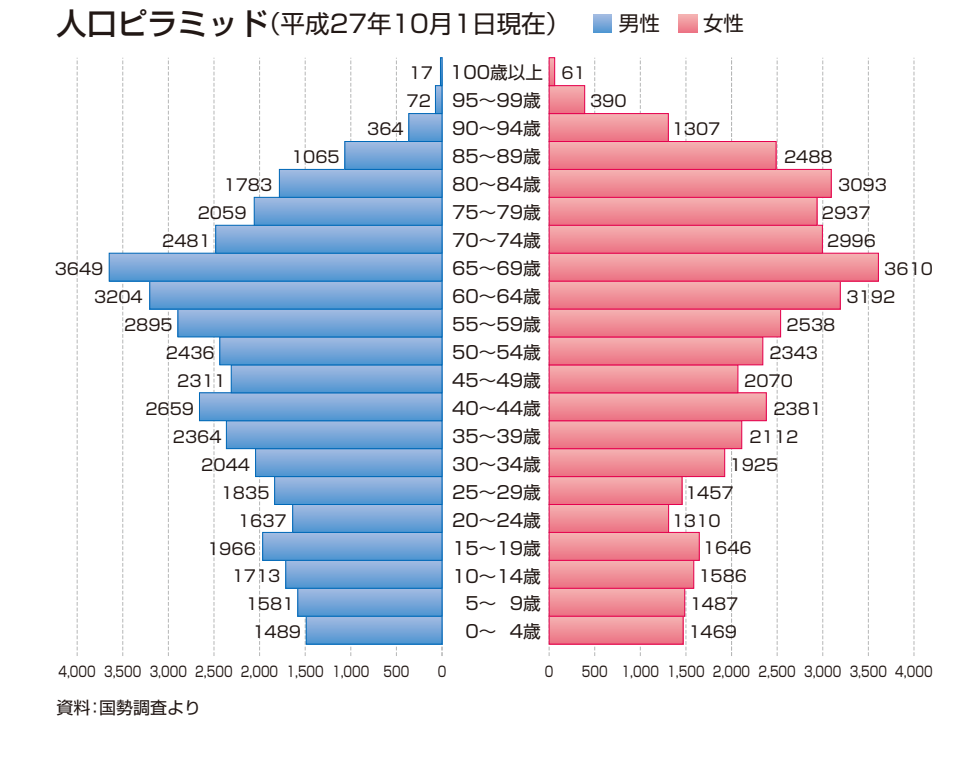
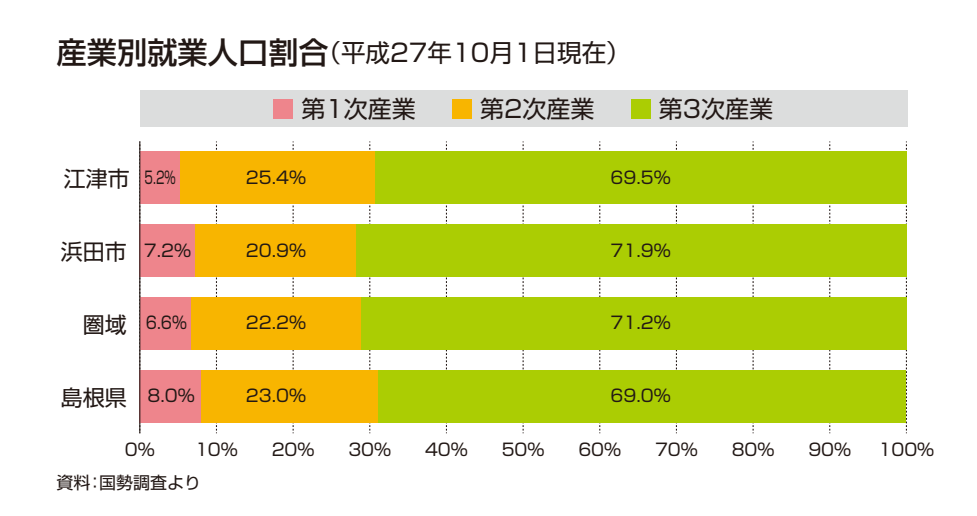
浜田圏域の人口、域内総生産額、石見地方では最も大きく中核を担っています
一方で、過疎・高齢化の課題も抱えています



圏域人口面積等(平成27年10月1日現在)

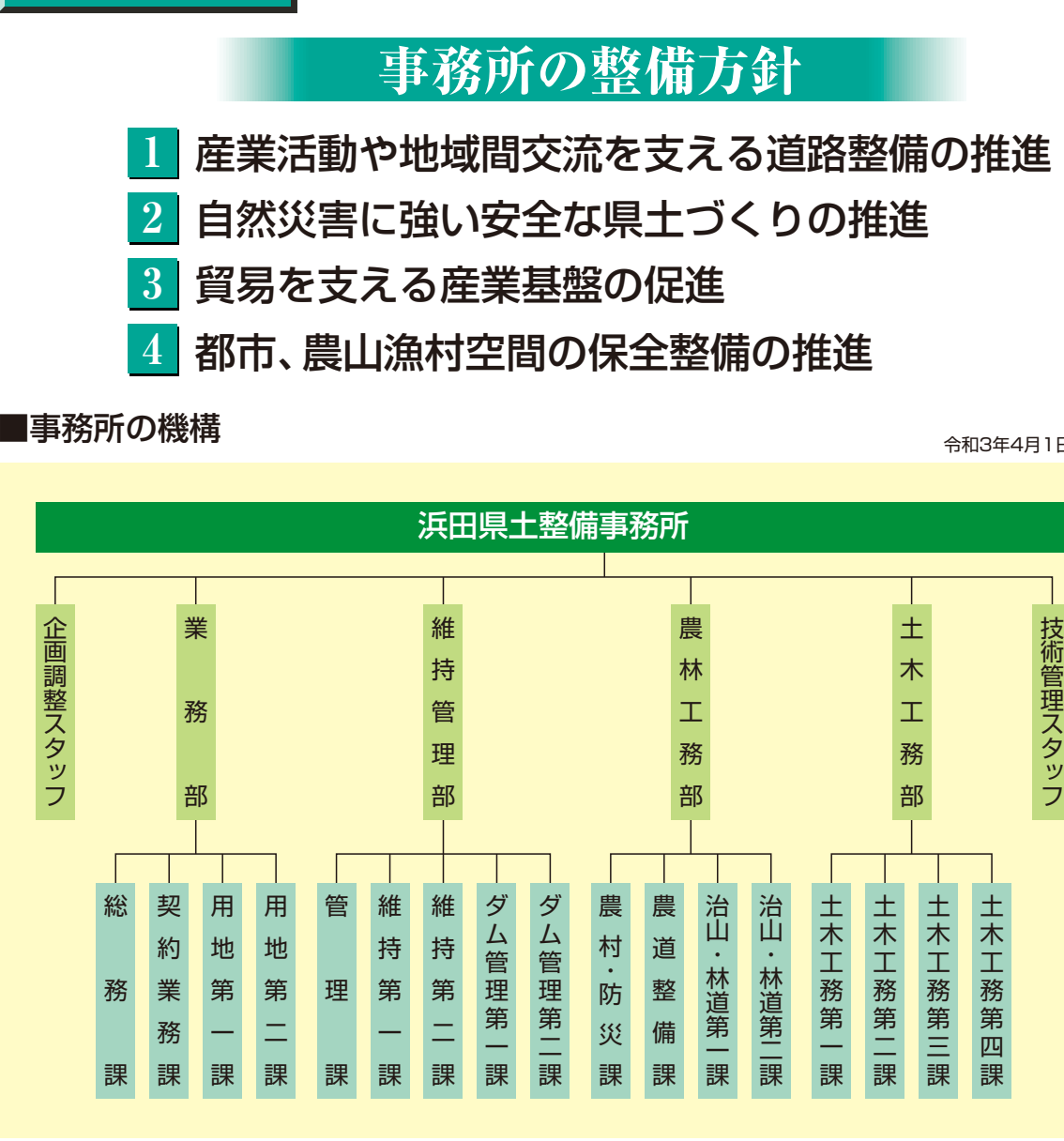
	人口(人)	対県比率	面積(km ²)	対県比率	高齢化率
浜田市	58,105	8.4%	690.66	10.3%	33.7
江津市	24,468	3.5%	268.24	4.0%	36.6
圏域内	82,573	11.9%	98.90	14.3%	34.6
県全体	694,352	100.0%	6,708.24	100.0%	32.5

資料: 国勢調査より



浜田県土整備事務所の概要

島根の西の玄関口として、又交流拠点としての基盤整備を進めます
「交流連携の推進、作業・貿易の振興、定住の促進を目指して」



事務所の沿革

明治31年 4月	浜田町に第四土木管区派出所設置(管轄:那賀郡、美濃郡、鹿足郡)
明治33年 6月	管轄区域の変更(那賀郡) ○現在の管轄(浜田市、江津市、那賀郡)
大正 9年 4月	浜田土木管区事務所に改称
昭和17年	浜田港修築事務所設置 ○昭和24年 浜田港事務所に改称 ○昭和38年 浜田土木事務所へ編入 ○昭和49年 浜田港事務所に改称 ○平成15年 浜田港湾管理事務所として ○平成25年 浜田港湾振興センターとして 浜田県土整備事務所から分離発足
昭和25年 10月	浜田土木出張所に改称
昭和31年 4月	浜田土木事務所に改称
昭和38年 3月	浜田ダム完成 ○昭和51年4月浜田ダム管理所が浜田土木建築事務所へ編入
昭和41年 4月	現在の位置(浜田市片庭町)に浜田合同庁舎建設、移転
昭和52年 4月	浜田土木建築事務所に改称
平成 2年 3月	幹部ダム完成 幹部ダム管理所が浜田土木建築事務所へ編入
平成15年 7月	大長見ダム完成 大長見ダム管理所が浜田土木建築事務所へ編入
平成16年 6月	浜田合同庁舎新築(現地建て替え)
平成16年10月	管轄区域の変更(江津市) ○江津市と浜田町の合併に伴う旧江津市の編入
平成18年 4月	浜田土木建築事務所と浜田農林振興センターの 農林公共事業部門を統合し浜田県土整備事務所設置
平成25年 4月	浜田港湾管理事務所を浜田港湾振興センターに組織改編され 単独事務所として分離発足
平成27年 4月	浜田ダム管理所が第二浜田ダム管理所へ移転
平成28年 3月	浜田ダム事務所を閉所
平成31年 4月	建築部を分離し西部県民センターへ編入

道路

「地域」をつなぎ、「ひと」をつなぎ、「いのち」をつなぎ、未来につなぐしまねの道づくりを進めます

[5つのテーマと施策]

- テーマ1 県土の活力向上と経済発展につながる高速道づくり**
- 高速交通拠点への短時間アクセスの整備
 - 大田井田江津線(後地2工区)
 - 大田井田江津線(都治2工区)
 - 川平停車場線(後地工区)
- テーマ2 地域の魅力・活力を高める道づくり**
- 高速道路と一体となり県土を支える骨格幹線道路ネットワークの整備
 - 国道186号(小国1工区)
 - 国道261号(桜江2工区)
 - 東西移動の時間短縮
 - 浜田美都線(木部貫工区)
 - 弥次郎インター線(小坂2工区)
 - 住みよく、魅力あふれる地域づくりを支援する道路の整備
 - 浜田八重可部線(後野工区)
 - 浜田八重可部線(今市2工区)
 - 桜江金城線(市山工区)
 - 田所内府線(有福温泉工区)
 - 黒沢安城浜田線(長見工区)
 - 三隅井野長浜線(井野工区)
 - 三隅井野長浜線(三隅工区)
 - 跡市波子停車場線(跡市2工区)
- テーマ3 災害に強く、安心な地域を支える道づくり**
- 落石及び斜面崩壊対策の実施
 - 橋梁の耐震対策の実施
- テーマ4 地域を支えるインフラを未来につなぐ道づくり**
- 道路のメンテナンスサイクルの構築
 - 道路の日常的な維持管理の充実と効率化
- テーマ5 歩行者・自転車の安全性を高める道づくり**
- 歩行者・自転車通行空間の確保
 - 国道186号(上栗原工区)
 - 桜江金城線(市山A工区)
 - 一の瀬折居線(室谷工区)
 - 美川周布線(穂出工区)



維持管理

日常的な保守点検と適切な維持管理により
快適な道路・河川空間を確保します

- 業務・事業概要**
- (1)道路**
- 適切な道路の維持修繕
 - 道路(ハコリ)による保守点検
 - 安全で快適な歩行空間の確保
 - 適切な道路情報の提供と標識整備
 - 災害時における迅速な安全通行の確保
- (2)河川等**
- 異常気象時の対応
 - 油流出など水質事故への対応
 - 河川、砂防施設等の維持修繕
- (3)公共土木施設の長寿命化対策**
- 道路構造物(橋梁、トンネル等)の高検、修繕
 - 河川工作物、砂防設備等の老朽化対策
- (4)各種許可事務**
- 道路、河川、海岸及び都市公園の利用行為
 - 倉庫、防犯、防すべり区域内での行為
 - 特殊葬儀の確保 ほか
- (5)その他**
- 公共土木施設設置活動への支援(ハートフルしまね)
- 災害防除**
- 除雪
 - 長寿命化対策(橋梁修繕)
 - 長寿命化対策(トンネル点検)

農村整備

力強い農業を支え、地域の特性を活かす
ための農業生産基盤を整備します

- 重点整備事業**
- [1]中山間地域農業農村総合整備事業 H27~R5**
- 農地の担い手への集積・集約化のための水田整備
 - 農田東部地区(浜田市:上府工区)
 - 収益性の高い農業経営の実現のための畑地や暗渠排水、用排水施設の整備
 - 農田東部地区(浜田市:元谷工区、田橋・横山工区、佐野工区外)
- ほ場整備(元谷工区)**
-
- 農業用排水施設整備(佐野工区)**
-

河川

「治水」「利水」「環境」の総合的な面から
河川施設を整備します



海岸

海岸侵食を防止するため、保全施設を整備します
美しい海岸景観の保全にも配慮します



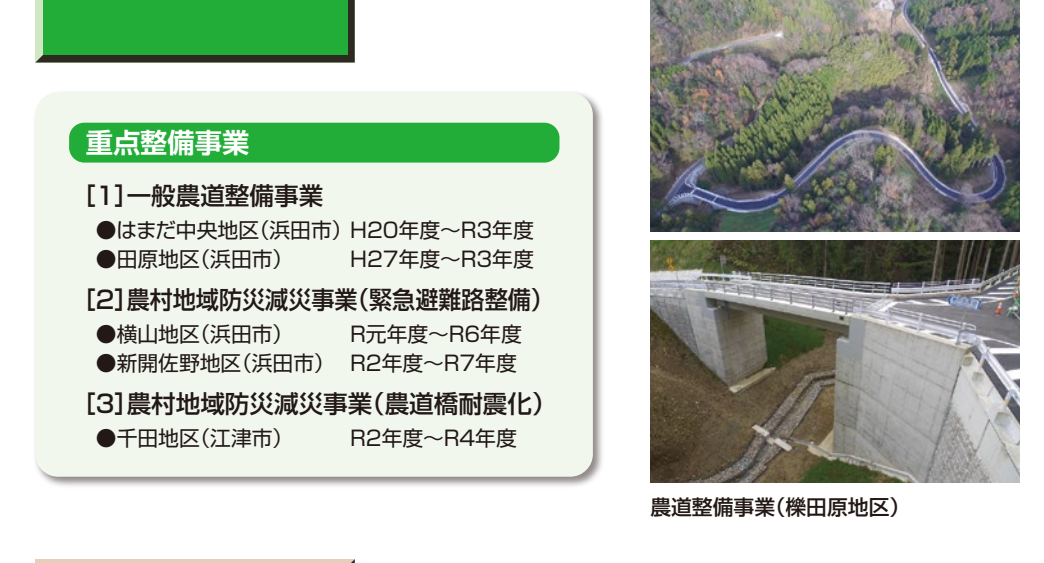
砂防

地域を守る総合的な砂災害対策を
推進します

- 効果的な対策を重点的に実施します
- 重点対策対象事業**
- 砂防事業
 - 急傾斜地崩壊対策事業
- 大規模災害発生時の地域拠点を保全するための対策
- 防災、避難活動の拠点(市町村役場、避難所・避難路他)
 - 医療、福祉の拠点(病院、老人福祉施設等の要配慮者利用施設他)
 - 重要インフラ・ライフライン(JR、国道、緊急輸送道路、電力・水道施設他)
- 効果的・効率的な事前防災対策
- 一定数以上の対象家屋を保全
 - 土石流対策:50戸以上または10戸以上(県道等の公共施設のある場合)
 - がけ崩れ対策:10戸以上または5~9戸(土石流特別警戒区域内人家5戸以上、かつ地域防災計画上の避難路を含む箇所)
- 近年の災害を踏まえた土砂災害対策
- 土砂・流木対策
 - 土砂・洪水氾濫対策
 - 既存環境の堆積土砂除去
- 土石流** **がけ崩れ** **地すべり**
-

農道

農産物輸送の合理化等による農業振興と農村の生活
環境向上や安全確保のための農道を整備します



農地防災

農村の安全・安心を確保するためのインフラづくり
として防災・減災対策を行います

- 重点整備事業**
- [1]地すべり対策事業**
- 地すべり等の崩壊や構造物を崩壊させることにより、地すべり対策の生命、財産、農地、公共施設等を守るための対策を行います
 - 浜田第四期地区(浜田市、江津市) R2年度~R6年度
- [2]ため池対策事業**
- 防災重点ため池について、「最良限におけるため池実態調査」に基づき、次世代にわたって活用・維持の観点から大規模なため池の調査・評価を実施し、その結果を踏まえた優先度・全体的な改善などの対策を順次実施していきます
- ため池対策事業(防六ため池)
-

ダム

地域を水害から守ると共に、電力・水道
用水・工業用水の安定供給を図ります

[ダムの諸元]

水系名	二級河川(浜田川)	一級河川(江の川)	二級河川(三隅川)	二級河川(周布川)
河川名	浜田川	第二浜田川	八戸川	三隅川
ダム名	浜田	第二浜田	八戸	三隅
型式	重力	重力	重力	重力
目的	治水	治水、発電	治水、発電	治水、発電
流域面積(km ²)	33.8	37.4	164.0	102.4
洪水調節(km ³)	0.25	0.47	1,282	1,04
総容量(km ³)	58.0	97.0	27.0	71.5
規模	堤頂長(m): 184.3	218.0	202.5	171.0
	堤体長(m): 107,000	324,000	34,000	195,000
	有効貯水量(10 ⁴ m ³): 3,325	14,220	23,200	15,500
治水	計画洪水量(m ³ /s): 690	630	1,190	1,030
水力	調節能力(m ³ /s): 300	530	860	500
完成年	昭和33年(昭和3年)	平成28年	昭和51年	平成2年
			平成2年	平成15年

■浜田ダム **■第二浜田ダム**

■大長見ダム **■御部ダム** **■八戸ダム**

都市計画

健康で文化的な都市生活を支援すると共に、
機能的な都市活動を確保します

- 石見海浜公園**
[石見海浜公園の各ゾーンの整備方針と主要施設]
- | ゾーン名 | 整備方針 | 主要施設 |
|------|--------------------|---------------------------|
| Aゾーン | 人間と自然が共存し合う空間構成を整備 | 子ども広場、展望広場 |
| Bゾーン | 四季を通じて利用できる空間を整備 | 海水浴場、オートキャンプ場、ケビン村、テニスコート |
| Cゾーン | 自然の奇観を体験できる空間を整備 | ケビン村 |
| Dゾーン | 対話のできる空間を整備 | アクアス、子ども広場、マリンハウス、ほろろタワー |
| Eゾーン | 自然の奇観を体験できる空間を整備 | 海水浴場 |
| Fゾーン | 人間と自然が協働し合う空間を整備 | 展望広場、自然園路 |
- オートキャンプ場 海水浴場
- 拡大図 **東石見海浜公園**
-
- しまね海洋館「アクアス」を核としたロゼーション
-

インフラツーリズム

インフラの魅力を広く発信し現地への来訪を促し、地域活性化を図ります

特集ページ「しまねインフラツーリズム in 石見」の公開

(一社)島根県観光推進サイト「しまね観光ナビ」で、「インフラツーリズム」を発信します

ガイドブック「新たな発見!しまねインフラツーリズムガイド in IWAMI」

石見地域に整備された橋、ダムなどのインフラを数多く紹介します

デジタルパンフレット

無人航空機(ドローン)によるインフラ空撮動画

普段見ることのできないアングルから、インフラを撮影した動画を紹介します

YouTube島根県公式チャンネル「しまねっちゃん」

しまねっちゃん

「インフラツーリズム」情報発信

HP、Facebook、ポスターなど、様々なツールを活用し、情報発信を行います

HP: <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra>

Facebook: <https://www.facebook.com/infra2r>

実は身近に! 普段使いのインフラ紹介~広報誌「土をまじむ」~

遊び場に最適なおすすめスポットや、ほっとくつがえる憩いの空間~里外と見える土木施設たちを、何の何となくにはる~紹介していきます

01 養生公園に行ってみよう! 02 野外で1泊しよう! 03 紅葉道の秋が来た! 04 歩いていみよう! イルミネーションロード

土をまじむ